

日本臨床発達心理士会主催・資格更新研修会（全国研修会）のお知らせ
（研修委員会基礎研修小委員会）

2020年8月11日

日本臨床発達心理士会では、2020年10月4日（日）に研修委員会基礎研修小委員会企画の研修会「アタッチメント研究の最前線」を実施します。本研修会は、Zoomによる講義形式となっています。参加希望者の方は、P.3の要領でお申し込みください。なお、参加可能な人数に限りがありますので、ご了承ください。

一般社団法人臨床発達心理士認定運営機構
日本臨床発達心理士会幹事長 黒田 美保

タイトル：アタッチメント研究の最前線

講師：近藤 清美 氏（帝京大学心理学部）

日時：2020年10月4日（日）13時～16時（入室は12時半から）
（3時間参加で1ポイント取得可能）

会場：Zoomによる配信
配信場所 日本臨床発達心理士会事務局

定員：450名（定員を超えた場合は抽選）

参加費：3,500円

申込期間：2020年8月19日（水）～2020年9月3日（木）

●本研修会で学習できること：

- ・アタッチメント理論と研究の歴史について正しい認識をもつ。
- ・近年のアタッチメント研究の動向を知る。
- ・研究成果の臨床的応用について、可能性と限界について考える。

●研修趣旨：

Bowlbyが、非行少年の研究から母性的養育の重要性を指摘して以来、約70年が経過した。アタッチメント研究は、乳児の母子関係の記述的研究から、ストレンジ・シチュエーション法の開発により飛躍的な発展を遂げ、1980年代には成人のアタッチメント表象や関係性の研究へと発展した。さらに、近年では、アタッチメント研究の知見は臨床に応用され、アタッチメント理論に基づくさまざまなプログラムが開発されている。その一方で、近年のアタッチメント研究の特徴は、アタッチメント形成のもととなる生物学的過程への興味であり、神経生理学的研究が盛んに行われている。

本研修会では、いまだに誤解の多いアタッチメント理論について明確にするとともに、これまでの70年のアタッチメント研究の歴史を振り返る。その後、近年のアタッチメント研究で盛んになっている神経生理学的研究の成果を概観し、さまざまに提出されている知見が臨床的にどのように使われているのかを見ていく。とりわけ、虐待や不適切な養育を受けた子どもへの影響であったり、そういう生育歴のある親の子育ての問題について言及する。その際、研究成果を臨床に応用する可能性と限界や問題点について明らかにする。

●研修会コーディネーター：

尾崎康子（東京経営短期大学）、近藤清美（帝京大学）、日戸由刈（相模女子大学）、篠原郁子（国立教育政策研究所）、西山剛司（ヒューマンアカデミー）

●当日のスケジュール：

12:30～ 入室可能

13:00～13:10 講師紹介（司会：尾崎康子）

13:10～16:00 「アタッチメント研究の最前線」 講義・質疑応答など（講師：近藤清美）

●参加申し込みの要件：

- ・2020年度までの会費が納入済みであること
- ・Web研修を受講するオンライン環境や設備（パソコン・マイクなど）が整っていること
- ・倫理的配慮事項を遵守できること（4頁の「研修会参加に関する諸注意」を参照）

●Web研修会の参加要領：

- ・Web研修会の「研修会参加申込から参加までの流れ」及び「研修会参加に関する諸注意」について、3～4頁に詳しく書かれているので、必ずお読みください。
- ・当日までに「視聴の練習会」を設定しているので、ご希望の方はご参加ください（4頁の「視聴の練習をしたい方へ」を参照）。

研修会参加申込から参加までの流れ

2020年8月19日（水） 申込受付開始

- 臨床発達心理士認定運営機構ウェブサイトの資格更新研修会ページ (<https://www.jocdp.jp/qualifier/workshop-top/>) にある『資格更新全国研修会 WEB 申込はこちら』ボタンをクリックし、オンライン参加登録システムにアクセスします（下記の URL からアクセス可能です）。
- 会員 ID とパスワードでログインし、表示される手順に従ってオンライン参加登録を進めてください。申込後の申込み内容変更、確認も同ページより行えます。
- 参加申込を送信すると、入力されたメールアドレス宛てに申込内容を受信したことを知らせる「仮受付メール」が自動送信されます。本法人のドメイン@jocdp.jp からのメールが受信できるように設定してください。
- 「仮受付メール」が届かなかった場合は、申込みが正しく行われていないか、入力したメールアドレスが間違っているのでは、再度お申込みください。

オンライン参加登録システム

<https://service.gakkai.ne.jp/solti-asp-member/auth/apply/JOCDP>



2020年9月3日（木） 申込締切

- 申込者数が定員を超えた場合は抽選を行います。



2020年9月4日（金）以降 抽選結果通知（参加費支払方法通知）

- 当選者・落選者ともに、オンライン参加登録の際に入力されたメールアドレス宛に、抽選結果を通知いたします。
- 当選者へは、参加費の支払い方法を合わせて通知いたしますので、指定の期日までに参加費をお支払いください。
- 参加費の入金締切日は **2020年9月15日（火）** です。
- 指定期日までに参加費のご入金が無い場合、当選は無効となり、研修会へはご参加いただけません。
- 当日は受付での参加費のお支払いは一切受け付けません。

※入金者が少ない場合は、落選者の中から追加当選通知を行う場合があります。



2020年9月下旬 参加連絡通知

参加費の入金を確認いたしましたら、オンライン参加登録の際に入力されたメールアドレス宛に「参加連絡通知」メールを送信いたします。

* 「参加連絡通知」を受け取ったら

「参加連絡通知」メールには、「この（Zoom）ウェビナーに事前登録する」と書かれた URL が書かれています。そこをクリックすると「事前登録画面」が現れるので、そこにメールアドレス、氏名、臨床発達心理士登録番号を記載し、送信してください。折り返し、「確認メール」が送られてきます。このとき、必ず@zoom.us からのメールが受け取れる設定にしておいてください。

* 研修会当日の開催時刻になったら

研修会当日、開催時刻（入室可能時刻）になったときに、「確認メール」の「ここをクリックして参加」と書かれている所をクリックしてください。研修会に参加できます。

* 資料を入手するには

「確認メール」には、資料をダウンロードするための URL も記載してあります。そこに資料を置きますので、研修会数日前にアクセスし、必要に応じて資料をダウンロードしてください。数日前にならないと資料は置かれていませんので、ご注意ください。

* 視聴の練習をしたい方へ

9月27日の午前10時より、Zoom ウェビナーの入室、合い言葉のための「投票機能」の使い方、質問の仕方等の練習会を行います。練習に参加したい方は、「参加確認通知」メールの「視聴の練習会に事前登録する」をクリックして練習会の事前登録をしてください。

研修会参加に関する諸注意

◇ 諸注意・参加条件

- 1) 日本臨床発達心理士会の 2020 年度および以前の会費が未納の方は、研修会に参加いただけません。申込前に「会員情報管理システム<SOLTI>」で確認してください。
- 2) 10分以上遅刻されますと、視聴はできてもポイントの対象となりません(場合によっては入室が認められません)ので、注意してください。10分以上の早退もポイントの対象になりません。ポイント付与のための参加確認は、研修会開始 10 分後、終了 10 分前、及び途中の適当なタイミングで「合い言葉」を發表します。それをすべて答えていただくことで参加とポイント付与のための確認とします。
- 3) 当日、視聴をしようとしたのだが通信状況等の関係で途中で配信が途切れたなどの場合は、できるだけ早くその旨を事務局（shikaku@jocdp.jp）にメールで連絡してください。その際、研修会名、日付、氏名、登録番号を忘れずに伝えてください。
- 4) また、以下の倫理的配慮遵守事項を必ず守ってください。
 1. Web 研修会を受講できるのは、受講申込をした本人に限られます。本人の代わりに他が受講してはいけません。
 2. 講義や資料のリンク先の URL を他人に教えたり、SNS やブログなどで公開してはいけません。
 3. 講義を撮影、録画、録音、公開をしてはいけません。
 4. 講義内容や配付資料を SNS やブログなどに公開してはいけません。
 5. 配付資料の電子ファイルを他人に送信したり、コピーを他人に配付してはいけません。
 6. その他、倫理綱領に抵触する行為をしてはいけません。



一般社団法人臨床発達心理士認定運営機構
日本臨床発達心理士会 事務局
〒160-0023
東京都新宿区西新宿 6-20-12 山口ビル 8F
FAX: 03-6304-5705
e-mail: shikaku@jocdp.jp
https://www.jocdp.jp/